

東北3県の現在(いま)と、私たちが創る未来～東日本大震災から14年を経て～

消費・安全局 食品安全政策課

開催日: 令和7年3月10日(月)～3月14日(金) <5日間> 開催

来場者: 2, 281人

概要: 東日本大震災による被害を乗り越え活躍する生産者の取組や観光・産品の魅力、農林水産省としての食品の安全性の確保に関する取組などについて、パネル展示や動画放映等により紹介しました。また、福島県内高校の生徒の皆さんなどによるミニ講座や「思い出缶詰づくり」の開催のほか、東北3県で生産された特産品を農林生協を通じて販売しました。



賑やかな展示室の様子

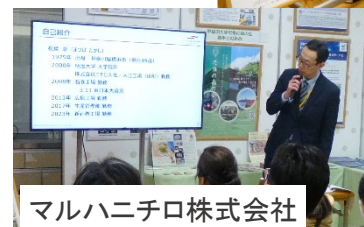
3県のマスコットキャラクターたちも駆けつけてくれました



【ミニ講座の様子】 早稲田大学思惟の森の会 ↓



↑ 福島県立小名浜海星高校



マルハニチロ株式会社



皆さんのメッセージの写真を掲示



東北3県への願いや、将来の自分への思いを缶詰にする「思い出缶詰づくり」体験



福島県産のあおさ加工品を福島県の高校生がつくった「青春GAP米」に載せて試食提供

日替わりで3県の産品等をプレゼント

